

広田っ子

～本物の笑顔が輝く広田小～

佐世保市立広田小学校 学校だより
第6号 令和5年10月13日(金)
文責 井上 文典

「本物の笑顔」に簡単アクセス
広田小HP QRコード



日に日に朝夕は、長袖が必要な気温になってきました。日中も少しずつ過ごしやすくなり、子どもたちは気温を気にせず、運動会の練習に励んでいます。

さて、9月には、6年生の体育大会がありました。まだまだ気温が高い中での本番当日でしたが、これまでの学びと練習をしっかりと生かした素晴らしい体育大会でした。保護者の皆様におかれましては、最後まで熱い視線とともに応援をしていただきました。本当にありがとうございました。

6年生が中学校の体育大会に参加することは大切な意味をもっています。特に「自立した思考・判断」「自立した行動」を体験することは、学校生活に対する当事者意識が高まり、受動的な行動から、主体的で能動的な行動へと変化していきます。

これは小中一貫型教育の特徴です。5年生の時に本校舎でリーダーとしてアウトプットした経験と、6年生として、あらたに「自立へ向かう準備」というインプットの経験が相互に作用し、子どもたちの人格の形成により良く影響しています。

明後日は、1～5年生の運動会です。本校の伝統である意識の高い5年生がリーダーシップを発揮し、6年生に負けないように本番に臨みます。みんな本気です！



運動会（1～5年生）は今年もホームグラウンド！！

昨年度「ホームグラウンド運動会」という合言葉のもと、17年ぶりに広田小学校の運動場で実施いたしました。これまでの東部グラウンドでの運動会は、広く伸び伸びとした環境のもと子どもたちが精一杯頑張った姿とともに、学校の歴史の中に刻まれています。そして、昨年度からの「ホームグラウンド運動会」は、これまでのすべての実績を土台として、誇りを胸にチャレンジさせていただいています。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のおかげで素晴らしい運動会となり、そして、何よりも子どもたちが、慣れ親しんだ運動場で安心、安全のもと精一杯頑張り、笑顔が輝いた運動会になったことを本当に嬉しく思っています。

今、社会では「学校の過剰な多忙感」が話題になっており、8月29日には文部科学大臣からも強いメッセージが出されました。本校においては、昨年度から保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のもと具体的な対策を立て、子どもたちの「本物の笑顔」につながるよう、様々な面から改善をしているところです。そのような中「午前開催の運動会」は9月中旬から始まる練習中の熱中症対策も含め、新しい教育課程の在り方の旗印となっています。

「ホームグラウンド運動会」「午前開催の運動会」は子どもたちを適切な負荷の中で鍛えることができることに加え、限られた時間、条件の中で、子どもも教師も優先順位を意識し、工夫して活動する習慣等、学校の教育活動全体へ良い影響が出ています。今年も、子どもたちが精一杯、競技、応援ができるよう工夫しながら準備をしまります。



すでにご案内の通り、昨年度よりも参観していただける人数（総数約2000人）は少し増やしましたが、感染症の点に加え、安全上の課題もありますので入場を制限させていただく点はご了承ください。

本校の運動会について何卒、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。